

北海道において 高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認 今シーズン国内84例目！！

【農場概要】

場所：北海道千歳市(今季道内5例目)

飼養状況：約31万羽(採卵鶏)

【経緯】

4/6 死亡羽数の増加がみられる旨の通報を受け、立入検査を実施、簡易検査で陽性判明

4/7 遺伝子検査で疑似患畜であることを確認

発生状況

家きん：26道県84事例(4/7現在) 野鳥：28道県234事例(4/5現在)

飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします！

※従業員、外来者等、農場関係者全員で確実に実施できるよう
対策の確認をお願いします

- 農場敷地内・鶏舎周辺の消毒を毎日行う
- 手指・長靴の消毒、消毒薬の適切な使用の徹底
※長靴等は浸漬消毒(消毒薬に一晩漬け、一晩乾かす)が効果的
- 衛生管理区域での衣服交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底
※長靴交換時、鶏舎内外で動線が交わらないようにする
- 畜舎、防護柵・防鳥ネットの点検・修繕
- 人・車両・物品の出入りの消毒を徹底

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。